

令和 7年度

事務事業評価表 ( 令和 6年度 の実績評価)

記入年月日  
令和 7 年 4 月 15 日

事務事業名		石材関連イベント支援事業				事業区分		担当		
		政策体系上の位置付け				新規/継続	継続	事務事業No.	040203000543	
総合計画の施策名		0402 商工業の振興				単独/補助	単独	所属課	050301 商工観光課	
政策体系	政策名	04 活力ある産業のまちづくり						課長名		
	施策名	02 商工業の振興						グループ	商工観光グループ	
	手段名	03 ③石材業の振興						担当者名		
財務会計上の位置付け						事業期間				
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計			
	01	07	01	02	01	00	商工振興事業			
法令根拠	桜川市大和の石まつり開催費補助金交付要項、いばらきストーンフェスティバル開催費補助金交付要項						単年度繰返し (平成元 年度~)			
	【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)						↳ 期間限定の場合、総投入量を (3) 投入量の右側に記入			

(1) 事務事業の概要	
①事務事業の概要 (事務事業の全体像)	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順
<p>石材関連イベントの支援</p> <p>①大和の石まつり (6月上旬に大和庁舎駐車場で開催) 内容: 地場産業を広くPRするとともに、石材製品・機械工具の展示販売を行う。 主催: 桜川市商工会石材部会 ※令和2年から令和6年まで開催は中止している。</p> <p>②いばらきストーンフェスティバル (令和6年度は11月上旬に笠間市の大池公園で開催) 内容: 県内外にいばらきの石を広くPRするとともに、石材製品の展示販売を行う。 主催: 茨城県石材業協同組合連合会 (桜川市からは真壁石材協同組合と羽黒石材商工業協同組合が参加)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>補助金支出 (申請受付→内容審査→補助金交付決定→実施報告書受付)</li> <li>大和の石まつりへの補助金交付 2,000,000円</li> <li>いばらきストーンフェスティバルへの補助金交付 2,520,000円</li> <li>会議及びイベントへの出席</li> <li>イベントのPR</li> </ul>

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移							
①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	05年度 (実績)	06年度 (実績)	07年度 (計画)	08年度 (目標)	09年度 (目標)
<ul style="list-style-type: none"> <li>補助金支出 (申請受付→内容審査→補助金交付決定→実施報告書受付)</li> <li>会議及びイベントへの出席</li> <li>イベント宣伝</li> </ul>	会議の開催回数	回	10.00	10.00	10.00	10.00	0.00
	イベント実施回数	回	1.00	1.00	2.00	2.00	2.00
	補助金額	千円	2,520.00	2,520.00	4,520.00	4,520.00	4,520.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	05年度 (実績)	06年度 (実績)	07年度 (計画)	08年度 (目標)	09年度 (目標)
出店事業者	出店事業者	件	48.00	28.00	28.00	28.00	28.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	05年度 (実績)	06年度 (実績)	07年度 (計画)	08年度 (目標)	09年度 (目標)
イベントを通して、石材業のPRを図る。また、出展時の成約により経済効果を生む。	来場者数	人	5,800.00	9,750.00	9,750.00	9,750.00	9,750.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量 (事業費) の推移		05年度 (実績)	06年度 (実績)	07年度 (計画)	08年度 (目標)	09年度 (目標)	期間限定 総投入量
投入量	事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	
		県支出金	千円	0	0	0	
		地方債	千円	0	0	0	
		使用料・手数料	千円	0	0	0	
		その他	千円	0	0	0	
		一般財源	千円	2,520	2,520	4,520	
	事業費計 (A)	千円	2,520	2,520	4,520		
	正規職員従事人数	人	2.00人	2.00人	2.00人		

事業費の内訳	06年度事業費 実績 (千円)			07年度事業費 予算 (千円)		
	18 負担金補助及び交付金	2,520		18 負担金補助及び交付金	4,520	
		合計	2,520		合計	4,520

(4) 当該年度の実施内容	07年度の事業内容	08年度の事業内容	09年度の事業内容
※年度ごとに事業内容を記入する	補助金支出 (申請受付→内容審査→補助金交付決定→実施報告書受付) 会議及びイベントへの出席 イベントのPR	補助金支出 (申請受付→内容審査→補助金交付決定→実施報告書受付) 会議及びイベントへの出席 イベントのPR	補助金支出 (申請受付→内容審査→補助金交付決定→実施報告書受付) 会議及びイベントへの出席 イベントのPR

事務事業名	石材関連イベント支援事業	事務事業No.	40203000543	所属課	商工観光課
(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
石材及び石材製品のPRと販路拡大及び産地ブランドの確立を目指して、大和の石まつりが平成元年から、いばらきストーンフェスティバルは平成10年から開始された。 令和6年度の「いばらきストーンフェスティバル」は、11月上旬に笠間市の大池公園で開催された。 大和の石まつり令和2年から令和6年までは開催を中止している。					
(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？					
いばらきストーンフェスティバルを桜川市で開催してほしい。 両イベントの統合検討 補助金の維持・継続					

【See】 2. 評価の部 \*原則は事前評価。

評価項目	
改革改善を行う	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている イベントを通して多くの人に石材業をPRすることができ、地場産業を知ってもらう大きな機会となっていることから結びついている。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)
<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 地場産業である石材業の振興を支援することは妥当である。	
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある イベント内容を見直すことにより来場者及び成約件数を伸ばすことができるため、向上余地がある。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)
<input checked="" type="checkbox"/> 影響有 補助を廃止した場合、イベントの開催が困難となり、広く石材業をPRする場を失うため、大きな影響がある。	
効率性	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性がありますか？(市以外の取り組みも含む) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名)
	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 石材関連イベント支援事業に類似する事業が他にないため、統廃合・連携の可能性はない。
	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)
<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 補助金の削減はPR不足やイベント規模の縮小につながり、ひいては石材業の衰退が懸念されることから、削減余地はない。	
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)
<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である イベント開催により来場者が楽しむことができ、地場産業の振興につながるものであるため、公正・公平である。	

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)																					
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	令和6年度の、大和の石まつりは開催中止、いばらきストーンフェスティバルは11月上旬に笠間市の大池公園で開催された。 新型コロナウイルス感染症が落ち着きを見せ、いばらきストーンフェスティバルを開催することができ、実行委員会への出席も増加した。																					
(3) 今後の事業の方向性	(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																					
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う → <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上		○																			
	維持																					
	低下																					
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策	(6) 事務事業優先度評価結果																					
大和の石まつりが令和2年～令和6年の間中止となっているため、今後大和の石まつりの在り方や代替案となるイベントを検討する必要がある。	成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> ②																					

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input checked="" type="checkbox"/> 確認